

仕組み不備・管理不備を解消し、真因追求ができる組織に変える！

# 再発防止・未然防止の決め手 「なぜなぜ分析」実践講座

品質不良・ヒューマンエラー再発防止、品質不正を見逃さない企業風土づくり

日時 2025年3月13日(木)

10:00~17:00  
(9:30 受付開始)

※昼食のご用意がございませんので、ご準備いただくか休憩時間内に外食いただきますようお願い申し上げます。(休憩時間の会場内飲食は可能)

会場 日刊工業新聞社 名古屋支社 セミナールーム 名古屋市東区泉2-21-28

講師 山中 万三三 氏  
(株) ワールドテック講師

受講料 48,400円(資料含む、消費税込)

※日本金型工業会、中部プラスチックス連合会の正会員の方は15%割引とさせていただきます。

受講効果

- 【1】なぜなぜ分析をうまく活用するトヨタ式を、元トヨタ技術者が「そのコツ」を伝授します。
- 【2】「仕組みの不備」「管理の不備」に踏み込み、真因追求と未然防止の手法が得られます。
- 【3】特性要因図/要因系統図/連関図など普段使いのツールでなぜなぜ分析を進めるコツが掴めます。
- 【4】講師が要因系統図で機械のダウンタイムやヒューマンエラーを未然防止した例も学べます。

## プログラム

## 1. 「なぜなぜ分析」の目的

- 1-1 問題解決で行う「なぜなぜ分析」の狙いと目的
- 1-2 8STEP問題解決の中で生きる「なぜなぜ分析」
- 1-3 「なぜなぜ分析」で「仕組みの不備」「管理の不備」を解消できる

## 2. 「なぜなぜ分析」の各種手法

- 2-1 「なぜなぜ分析」の道具は1つではない(原因→結果の連鎖を解きほぐす道具)
- 2-2 対象に応じて「なぜなぜ分析」を使い分ける
- 2-3 3つの「なぜなぜ分析」  
(①特性要因図、②要因系統図、③連関図)

## 3. 特性要因図による「なぜなぜ分析」

：要素ごとに推定し互いの関係を見える化

- 3-1 特性要因図の狙い
- 3-2 特性要因図の描き方と手順
- 3-3 特性要因図を描いてみる(個人演習)
- 3-4 特性要因図の特徴と課題
- 3-5 管理用・解析用特性要因図

## 4. 要因系統図による「なぜなぜ分析」

：要因を系統立てて掘り下げ、要因を見える化

- 4-1 要因系統図による「なぜなぜ分析」
- 4-2 3現主義で現視
- 4-3 原理原則にもとづくメカニズムの考察
- 4-4 要因系統図の描き方(網羅性と論理性)

- 4-5 要因系統図による「なぜなぜ分析」の例(工作機械の停止、新幹線台車の亀裂発生など論理性の検証)
- 4-6 ヒューマンエラー分析
- 4-7 要因系統図による再発防止策の検討
- 4-8 要因系統図によるなぜなぜ分析(グループ演習)
- 4-9 オチモレのないMECE「なぜなぜ」分析とするには？

## 5. 系統図から連関図による「なぜなぜ分析」

：複雑に絡み合う問題の真の要因の見える化

- 5-1 連関図の狙い：連関図で根本原因を見る
- 5-2 連関図の書き方と事例
- 5-3 連関図の「なぜなぜ分析」の適用例  
①作業者が作業標準を守らない、②金型かじり問題ほか

## 6. まとめ

- 6-1 「なぜなぜ分析」の進め方
- 6-2 「なぜなぜ分析」の目指すところ
- 6-3 「なぜなぜ分析」で失敗をチャンスに
- 6-4 真の再発防止のために
- 6-5 真因追求から仕組み・やり方改善へ
- 6-6 各種原因分析手法と「なぜなぜ分析」
- 6-7 「仕組みの不備」「管理の不備」を解消し、真因追求ができる組織へ
- 6-8 「なぜなぜ分析」を若手・派遣&海外スタッフにも根付かせるには？

## 7. 質疑応答

## 受講にあたり

開催決定後、受講票並び請求書をメールで送付いたします。  
※必ずメールアドレスをご記入いただきますようお願い申し上げます。  
申込者が最少催行人数に達していない講座の場合、開催を見送りとさせていただきます(担当者より一週間前を目途にご連絡致します。)

## お申し込み方法

ホームページ(<https://corp.nikkan.co.jp/seminars/search>)または、別紙申込書をご記入のうえFAXにてお申し込みください。

## 受講料

セミナー開催日までに銀行振込にてお支払いください。  
振込手数料は貴社でご負担願います。

## キャンセルポリシー

開催日1週間前までの受付とさせていただきます。1週間前までにご連絡がない場合はご欠席の方もキャンセル料として受講料全額を頂きます。

